

ARIBからのお知らせ

第74回規格会議開催のお知らせ

下記のとおり第74回規格会議を開催いたします。
規格会議委員の皆様のご出席をお願いいたします。

記

- 1 日時 平成21年7月29日(水) 午前10時から12時まで
- 2 場所 東海大学校友会館 望星の間(霞が関ビル35階)
東京都千代田区霞が関3-2-5
- 3 議題
 - (1) 高度広帯域衛星デジタル放送の伝送方式標準規格の策定について
 - (2) デジタル放送に使用する番組配列情報標準規格の改定について
 - (3) デジタル放送におけるアプリケーション実行環境標準規格の改定について
 - (4) デジタル放送におけるデータ放送符号化方式と伝送方式標準規格の改定について
 - (5) デジタル放送における映像符号化、音声符号化及び多重化方式標準規格の改定について
 - (6) 1125/60高精細度テレビジョン方式スタジオ規格標準規格の改定について
 - (7) 1125/60方式HDTV映像信号の符号化とビット並列インタフェース規格標準規格の改定について
 - (8) 1125/60方式HDTV信号のビット直列インタフェース規格標準規格の改定について
 - (9) 1125/60方式HDTVビット直列インタフェースにおける補助データの共通規格標準規格の改定について
 - (10) 1125/60方式HDTVビット直列インタフェースにおけるデジタル音声規格標準規格の改定について
 - (11) 放送チェーンにおける映像・音声信号の障害監視のためのメタデータ技術資料の策定について
 - (12) 地上デジタルテレビジョン放送運用規定技術資料の改定について
 - (13) BS/広帯域CSデジタル放送運用規定技術資料の改定について

- (14) IMT-2000 DS-CDMA and TDD-CDMA System 標準規格及び技術資料の改定について
- (15) IMT-2000 MC-CDMA System 標準規格及び技術資料の改定について
- (16) 都道府県・市町村デジタル移動通信システム標準規格の改定について
- (17) OFDMA Broadband Mobile Wireless Access System (WiMAX™ applied in Japan) 標準規格の改定について

ARIBの動き

第153回業務委員会を開催

第153回業務委員会を開催しましたので、その概要をお知らせいたします。

- 1 日時 平成21年7月8日(水)午後2時～3時35分まで
- 2 場所 当会第2会議室
- 3 議事概要
 - (1) 事務局から、ロシアICUとのMoU締結について報告がありました。
 - (2) 事務局から、ARIBが事務局を務める任意団体の動向について説明がありました。
 - (3) 事務局から、ICTビジョン懇談会報告書について説明がありました。
 - (4) 事務局から、電波政策懇談会報告書について説明がありました。
 - (5) 事務局から、ITSに関する総務省の主な取組について説明がありました。

電気通信・放送行政の動き

無線設備規則及び特定無線設備の技術基準適合証明等に関する規則の各一部を改正する省令案等に係る意見募集

(2.5GHz帯を使用する広帯域移動無線アクセスシステム用小電力レピータの導入に伴う制度整備)

【平成21年7月8日の総務省情報通信報道資料から】

総務省は、2.5GHz帯を使用する広帯域移動無線アクセスシステム用小電力レピータの導入に伴う制度整備のため、無線設備規則及び特定無線設備の技術基準適合証明等に関する規則の各一部を改正する省令案について、平成21年7月8日、電波監理審議会（会長：濱田 純一 東京大学総長）へ諮問しました。

つきましては、無線設備規則及び特定無線設備の技術基準適合証明等に関する規則の各一部を改正する省令案並びに関係告示等の改正案について、平成21年7月8日(水)から平成21年8月10日(月)までの間、意見を募集します。

1 諮問の背景

広帯域移動無線アクセス（BWA: Broadband Wireless Access）システムは、主にノートPC等の情報端末によるデータ通信で利用されているため、屋外のみならず屋内におけるエリア整備について期待が寄せられているところです。現在、鉄道駅構内、空港内等の公共性が高く、比較的規模の大きな施設内については、基地局の設置によるエリア整備が進められています。しかし、地下街の個別店舗等の比較的規模の小さい施設内、宅内及び鉄道・バスの車両内等に利用エリアを拡大するためには、携帯電話やPHSと同様に、安価かつ迅速に設置が可能な小電力レピータを導入することが有効であると考えられています。

以上のような背景から、平成20年12月より、情報通信審議会において、2.5GHz帯を使用する広帯域移動無線アクセスシステム用小電力レピータの導入に向け、隣接する周波数の電波を使用する他システムとの共用条件などについて検討を行い、平成21年6月に2.5GHz帯を使用する広帯域移動無線アクセスシステム用小電力レピータとして、2つの無線方式（モバイルWiMAX及び次世代PHS）の技術的条件について一部答申を受けたところです。

今般、本答申を踏まえ、これら2方式の広帯域移動無線アクセスシステム用小電力レピータの技術基準を定めるため、無線設備規則及び特定無線設備の技術基準適合証明等に関する規則等の各一部を改正するとともに、関係する告示等を改正するものです。



【図 BWAシステム用小電力レピータの利用イメージ】

2 改正の概要

- 無線設備規則（昭和25年電波監理委員会規則第18号）の一部を改正する省令案

広帯域移動無線アクセスシステム用小電力レピータの追加に係る制度整備を行います。

- 特定無線設備の技術基準適合証明等に関する規則（昭和56年郵政省令第37号）の一部を改正する省令案

広帯域移動無線アクセスシステム用小電力レピータの無線設備の技術基準適合証明等のための審査方法に関する制度整備を行います。

- 平成19年総務省告示第651号（広帯域移動無線アクセスシステムの無線局の無線設備の技術的条件を定める件）の一部を改正する告示案

広帯域移動無線アクセスシステム用小電力レピータの追加に係る制度整備を行います。

・電波法関係審査基準（平成13年総務省訓令第67号）の一部を改正する訓令案

広帯域移動無線アクセスシステム用小電力レピータの導入等に向け、免許申請の円滑な審査等を行うための審査基準を定めます。

3 意見公募要領

(1) 意見募集対象

ア 電波監理審議会に諮問した省令案

・無線設備規則の一部を改正する省令案

別添1：新旧対照表<http://www.soumu.go.jp/main_content/000029350.pdf>

・特定無線設備の技術基準適合証明等に関する規則の一部を改正する省令案

別添2：新旧対照表<http://www.soumu.go.jp/main_content/000029351.pdf>

イ その他関係する告示等の一部改正案

・平成19年総務省告示第651号の一部を改正する告示案

別添3：新旧対照表<http://www.soumu.go.jp/main_content/000029352.pdf>

・電波法関係審査基準の一部を改正する訓令案

別添4：新旧対照表<http://www.soumu.go.jp/main_content/000029353.pdf>

なお、改正案(新旧対照表)については、末尾の連絡先窓口において閲覧に供するとともに、準備が整い次第、総務省のホームページ

(<http://www.soumu.go.jp>) の「報道資料」欄及び電子政府の総合窓

口[e-Gov] (<http://www.e-gov.go.jp>) の「パブリックコメント」欄へ掲載します。

(2) 意見募集期限

・平成21年8月10日(月)午後5時(必着)

(ただし、郵送の場合は、平成21年8月10日(月)必着とします。)

詳細については、別紙の意見公募要領

<http://www.soumu.go.jp/main_content/000029716.pdf>を御覧ください。

4 今後の予定

当該省令案等については、皆様から寄せられた御意見及び電波監理審議会の答申を踏まえ、速やかに公布・施行する予定です。

詳細は、<http://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/02kiban14_000023.html>をご参照下さい。

先日、企画国際部に割り当てられた書棚の整理・整頓を企画国際部全員で行いました。

原則として、ARIBの文書規則の保管期限のルールに従う、必要な文書は残す、あった方が良好な程度の文書は廃棄するという方針案で望んだのですが、保管するルールは無くとも廃棄できないと判断された文書が予想以上にありました。

とはいうものの、（部長、理事の判定も含めて）誰の目からも廃棄して問題無しと判定されたものも多く、整理・整頓の結果、書棚の中は格段にきれいになりました。

“Before After”で、書棚の中の変わりようを画像で公開できないのが、残念です。

（編集子:PAO）

[ページの先頭に戻る ▲](#)